

# 「繁殖干渉が駆動する特殊なニッチへの進出」 鈴木 紀之

高知大学・農林海洋科学部・准教授

日時: 2022年10月7日(金) 16:00 -17:00

ZOOMによるオンライン開催

ミーティングID : 932 7521 2792 パスコード : aVCC1b



高山帯やマングローブといった特殊なニッチにもさまざまな種類の生物が進出し、その環境に応じた形質が進化している。しかし、そうした環境ではコストのかかる特殊化や新規な形質が必要となるため、生物が好んで進出したとは考えにくい。種間競争の普遍性が疑問視されている中、特殊なニッチへの進出を駆動した要因は不明である。そこで私の研究では、近縁種間の繁殖干渉に着目し、スペシャリストの昆虫が進化したプロセスの解明を目指している。マツ類にのみ生息するテントウムシを対象にした研究から、スペシャリスト種はジェネラリスト種からの繁殖干渉を避けるために、成長にとって不適なニッチにあえて特化していることが示唆された。同じようなプロセスは、潮汐リズムや耐塩性といった特殊な適応が必要とされるマングローブの昆虫や植物など、他のさまざまな系に応用できる可能性があるだろう。